

ECOLO



PRESS

環境情報新聞

2006  
January

エコプレス Vol.66

## CONTENTS

TOP INTERVIEW / (株)アメリック 土山社長	P1-3
TRACERS WATCHING / 株式会社東洋エンジニア	P4-5
NEXT STAGE / タック化成株式会社	P6-7
Special / 昭和113号 東京府立工業専門学校	P8-10
パーソナル / 生活環境省 コーポレート	
イベントレポート / MATO USEFUL	P11
SEMINAR 2005 / 環境業務株式会社	
Special / 2005 / アンダー株式会社	P12-13
最新技術紹介 / 大塚科学株式会社	P14
特別SPECIAL / 環境社三アール 社団法人 大阪	P15
西工業界連合会 創立50周年記念式典	
コラム / 2005年12月1日 環境情報	P16
【広告】 三洋電機(株)、三洋商事(株) 販売部	
(株)、東芝キヤノン空調システム(株)、東レパ	
フ加工品(株)、(株)日立エレック	

# 謹賀新年

年頭特別企画

株式会社アメフレック 土山社長インタビュー

## 2006年は『視点を変える』。

経営基盤の強化、時代の変化への即応、現状打破を図る。

「ニオイ」「騒音」「湿度」「カビ」のアプローチで新たな市場を開拓

●2005年を振り返って、どのような成果があったでしょうか。

土山：2005年は経営基盤の拡大をテーマにさまざまな施策を実行してきたわけですが、ひとつは事業分野の拡大として取り組んだ、「ニオイ」「騒音」「湿度」「カビ」という、お客さまの悩みの4大テーマに対するソリューションのアプローチが、着実に成果をあげたと言えます。特にあらゆる業界で除湿ニーズが高まる中、デシパットを核にした当社の除湿技術が高い評価をいただき、「除湿」を糸口にした新たな市場の開拓が進みました。これにはインドの除湿機メーカー DESICCANT ROTORS INTERNATIONAL 社との単独販売契約が大きなアドバンテージとなりました。

また、国内においても業務提携を積極的に進め、特種プラント部門の強化のため株式会社エス・ピー・プラントを系列化し、さらに、技術力強化のため株式会社エイ・ケイ・エアテクノを合併で設立しました。

技術力、営業力でメリットを提供しあい、強い部門をより強く、弱い部門を補填していくことで、さらなる営業拡大に挑戦できるようになりました。当然、業績はグループの連結決算として飛躍することになりますが、それによって経営拡大にさらに加速度がつくものと期待しています。



## 新冷媒 スクロールユニット

(3HP~35HPまでシリーズ拡大)

サンヨースクロールユニットは自己診断・通信機能付きで保護機能や便利機能が充実しています。また、業界トップクラスのCOPと低騒音を実現し、さらに使いやすくなりました。



OCU-NS1000FS(10HP)

OCU-NS2000DSF(20HP)

OCU-NS3000MSF(30HP)

1 業界トップクラスのCOP  
凝縮器に過冷却システムを採用し、COPの向上を図っています。

2 業界トップクラスの低騒音  
大型コンデンサの採用とファンコンの効果により、業界トップクラスの低騒音を実現しました。

3 コンパクト設計  
うず型設計により、設置面積が少ないコンパクト設計です。(3HP~20HP)

4 周囲温度43℃で使用可能  
大型凝縮器の採用で周囲温度43℃でも使用可能です。(3HP~10HP)

# SANYO

人と地球が大好きです

三洋電機株式会社  
コマースグループ  
クリーンエナジーカンパニー  
冷凍機システムCMユニット

〒370-0004 群馬県高崎市大東町1丁目1番1号  
TEL 0276-41-8531 (代表)  
〒370-8677 大阪府守口市中央東通2丁目1番1号  
TEL 06-6994-7490

無添加でピュアな製品を作り続けるためには、どうしても必要なパートナーとしてアメフレックさんを選定しました。

# ISO アソー株式会社

クリーンフィルム・クリーンポリマー製造メーカーのアソー株式会社に新たに導入されたクリーンルームは、安心・高品質な製品作り、「無添加」にこだわったアソー・イズムを集約した施設となった。

●御社の事業内容から教えて頂けませんか。

島村：当社はポリエチレンのクリーンポリマーをはじめ、各種高純度の内装材の製造、販売などを手がけています。一般向けの製品もありますが、医薬品・電子関連の企業様が主な取引先となります。

●クリーンポリマーとは、具体的にどんな製品なのでしょうか。

島村：たとえばスプレーで買った食材を入れるポリマーを不溶性微粒子測定装置という検査機器にかけることで、たいがい袋の両面に2ミクロン程度の目に見えない微粒子が、約200万個も付着していることが分かります。いくら無添加・無農薬の野菜でも薬剤、アンチプロッキング剤、酸化防止剤といった化学添加物が付着したポリマーに入れてしまえば何の風味もありません。医薬品包装材でも添加物を原料に使っているメーカーが少なくありません。当社の生産するクリーンポリマーは一切添加物の入っていない「ピュアアソール」に近いものです。生薬臭がない方が好まれますが、我々が提供するものは本出し「無添加」の「ピュアアソール」を使っているというわけです。我々の企業理念「ピュアアソール」の材料で高品質を作り続ける



▲アソー株式会社 代表取締役 島村浩幸氏



▲アソー株式会社 業務部 製造課 クリーン工場 工場長 中川 裕之氏

というわけです。

●そんなにもたくさんの方が付着物があるなんて驚きですが、それを知らずに使用し続けている医薬品・食品メーカーもあるんじゃないですか。

島村：ありますよ。ご存じでない企業様には、我々は「無添加」のものを使ってくださいとお勧めします。「無添加」を謳うなら製品の付着物は許されません。ポリマーカーの中には「何十枚の中には一枚くらいは付着物がつく」ともあります。とおっしゃる企業様もありません。しかし我々もまた同じではあります。この際、当社では2000年製のISO9001認証を受け、一般のパーティクルも付着させないという品質方針を掲げています。更なる品質向上に向けて頑張っております。そのためにも、アメフレックさんのクリーンルームがどうしても必要だったというわけです。

●2001年3月のECOLOGOPRESS取材時にも「無添加」のこだわりを語っておられました。現状の流しを改善するのは大変だと思います。したがって製薬のフロアションが重要になってきますが、御社ではどんな手を打っていらっしゃいますか。

島村：特に力を入れているのは品質管理の規格取得です。医薬品の場合はUSP (United States Pharmacopoeia 米国薬局方)、日本の日本薬局方 JPhP (Japanese Pharmacopoeia 日本薬局方)、ヨーロッパ薬局方 EPhP (European Pharmacopoeia 欧州薬局方) などといった規格取得に年々取り組んでおられます。さらにもっとも厳格な「数年間の規格取得はあまり困難にもならず企業に必要とされるレベル」でしたが、規格をしっかりと守る社会的関心が高まり、当社への評価も変わって来たように思います。また御社は米国薬局方 (FDA) の DMF (Drug Master File 製薬材料の医

薬品質管理) への登録も済ませ、原材料、製造加工、包装、品質管理などの製造関連情報を当局に登録しております。

外資系大メーカーに対抗するために日本の医薬品業界では競争力が落ち、競争力をつける必要に迫られております。企業自体を大きくするためにどういった規格取得の重要性が高まってきたのか、規格取得に要した費用は決して高くないですが、それが前述のようにく裏になってきて、今度のアメフレックさんのクリーンルーム導入でさらに「無添加」のコンセプトを発展させてくれると考えています。

●そういえば、生産能力アップを含めたステップアップの設備で、数年後まで計画がみつちりあるよというようなことをおっしゃっていらっしゃいましたが、導入にあたってどのような点に最も留意されましたか。

島村：お金をかければきりがないということ、当社がどの程度の規模で事業を展開するかというポリシーニングが一番大事でした。10年前からクリーンルームを使用し始めたが、当時はクリーンルームなら何でも良いという考えでした。しかし10年経つとやはりみにお金をかけるのではなく、どこに力を注ぐべきかがだんだん分かってきました。アメフレックさんとは長年のパートナーなので、あつんの呼称で理解して頂いたので、非常にやりやすかったです。

また今回はパイロットプラントという意味合いがあり、前回の設備と今回の設備を最終的に融合させた形で建設を予定している新工場に移転、集約しようと考えています。クリーンルームとしてはこの工場を集約前の最終形にするつもりです。

●工場長の中川さんはアメフレックとの付き合いはどの程度ですが、現場サイトからはどのような指示・要望を出されましたか。

中川：クリーンルームというとパーティクルの管理が最大の課題となってきます。異物の持ち込み、エアシッターと人と原料の出入り口をそれぞれ別々にすること、あとはクリーンユニットの風向きをどう変えるかです。全般的に厳しい要求を出されて頂きました。設計・施工までとことん付き合ってくれました。これからユーザーにとって管理のしやすいクリーンルームを作りたいと期待しています。

●アメフレックはクリーンルームの導入事例が豊富ですが、今回の導入にあたって、アメフレックの対応が良かったポイントと書かれています。

島村：クリーンルームを導入することになると商業次第でいくらかもお金を取ることはできるのですが、高いものを売れば良いという姿勢ではなく、「どの程度の清潔度を必要としているか」「どういったクリーンルームをつくりたいか」といったニーズをしっかりと聞き出して頂き、それを理解した上で導入のプランを提案、コストを提示して頂きました。他社のクリーンルームの導入コストも聞いていますが、非常に高価で不必要

## SANYO

人と地球が大好きです

# 8・10馬力相当室外ユニットで奥行き320mm!

## 業界トップ<sup>※1</sup>の薄型・軽量化を実現した新エスパシオ

豊富なバリエーションの室内ユニットをご用意しております。



4方自在天井カセット形

「きまぐれ」(吹き出し方向)により、高効率な「2次元」の送風・送風も実現を可能、スムーズに行きます。

容積

約 **1/3**

設置面積

約 **1/3**

質量

約 **1/2**

※1 2005年10月現在

※2 従来機種(標準)320mm・280mm室外ユニットとの比較。



224・280mm (8・10馬力相当)

店舗・オフィス用エアコン (PFC6冷媒) (4管8管)

### エスパシオシリーズ (B1形)

# ESPACIO

年間消費電力量 (kWh)



標準消費電力量 (JRA)



三洋コマース販売株式会社

立派な本部 1153-0034 東京都中央区浜町 3-24-13

北海道支店 TEL.011-783-3454 東京支店 TEL.03-5858-3310

東北支店 TEL.022-723-2740 中部支店 TEL.052-526-3423

近畿支店 TEL.06-6339-5774 九州支店 TEL.092-618-3412

中国支店 TEL.082-279-8751 沖縄支店 TEL.098-878-3411

http://www.sanyo.co.jp/cmhbanai/



▲パイロットプラントとしても機能するクリーンルーム

●\*\*クリーンな製品に対するニーズもますます高くなり、当社では製品に合わせた仕様がいろいろあります。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。



▲再利用され、カスタマイズされたエアシャワー

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

●\*\*最新の設備を投入し、コストも削減し、生産性を向上させ、顧客の期待に応えたいと考えています。

**会社概要**

社名：アソー株式会社  
 所在地：〒533-0013 大阪市東淀川区  
 豊里6丁目10番3号  
 設立：昭和44年11月30日  
 代表者：代表取締役社長 桑村浩幸  
 従業員数：20名

アソー株式会社 代表取締役 桑村浩幸  
 アソー株式会社 代表取締役 桑村浩幸  
 アソー株式会社 代表取締役 桑村浩幸

(株) アメフレック 代表取締役 高橋氏  
 アソー株式会社 代表取締役 桑村氏  
 アソー株式会社 代表取締役 中川氏  
 (株) アメフレック 代表取締役 鈴木氏

**TOSHIBA Carrier 横形ツインロータリコンプレッサ搭載冷凍機・クーリングユニット**

**水冷横形ツイン冷凍機** 0.4~0.6kW 新開発

**天置クーリングユニット**

**特徴**

- ① 射入冷却により中高温仕様又は中低温仕様を選択が可能 (TWM75AS・TWM100ASは中低温仕様のみ)
- ② 低騒音・低振動化を実現
- ③ 低温域の冷凍能力向上 (当社比)
- ④ 特低化を実現

**【ラインアップ】**

- ① CWMS0AM (定格 100V 0.4kW, R-404A/R-407C)
- ② FWM50AM (定格 200V 0.6kW, R-404A/R-407C)
- ③ FWM75AS (定格 200V 0.6kW, R-404A)
- ④ FWM100AM (定格 200V 0.75kW, R-404A/R-407C)
- ⑤ FWM150AS (定格 200V 1.1kW, R-404A)
- ⑥ FWM200AM (定格 200V 1.5kW, R-404A/R-407C)
- ⑦ TWM200AM (定格 200V 2.2kW, R-404A/R-407C)

**【トルク変動比較】**

**特徴**

- ① 横形ツインを搭載し、軽量化を実現 (当社比)
- ② 冷凍能力をUP (当社比)
- ③ 稼働時の室内温度上昇を低減 (空米貯蔵庫等に適用)
- ・コントロール及び稼働運転時の室内ファンモータ ON/OFF 運転を選択可能としました。(CA-50AMは除く)
- ④ 逆相検知機能を追加 (CA-50AMは除く)

**【ラインアップ】**

- ① CA-50AM (定格 100V 0.4kW, R-404A)
- ② TA-75AM (定格 200V 0.6kW, R-404A)
- ③ TA-100AM (定格 200V 0.75kW, R-404A)
- ④ TA-150AM (定格 200V 1.1kW, R-404A)
- ⑤ TA-200AM (定格 200V 1.5kW, R-404A)

**東芝冷凍機 屋内設置形**  
 東芝冷凍機株式会社  
 〒150-8502 東京都渋谷区神宮前1-15-1  
 TEL:03-3491-1111 FAX:03-3491-1111